

十
從
香
剛

77
シ
13



十種香聞

十種香

字治山香

競香

小鳥香

名所香

小州香

矢敷香

源氏香

花月香

十種香

以上



十國香風

十國香風
十國香風
十國香風
十國香風
十國香風
十國香風
十國香風
十國香風
十國香風
十國香風

一香曰檀一三三三多試有リ
容香試十ニ

一香組一三三三切ツクハ三三
切ツク試ニ包ニ包残りニ切ツク

一三三三本香ニ包ム一ニ包ニ包
ニニ包合九包此亦容一色入上

十包ナリ是ヲ志好折ニ入ツク

一礼箱ニ錯十五ヶ条用ニアリ遠柄

ニテモニ本ニテモ見合儲玉

一 地衣紙、上ニ火衣香炉火取蓋
ヲノセ儲玉

一 料紙硯同ノ儲玉

一 香炉手水ノ硯

一 火衣着火取香炉 地衣紙

火取香炉并 火衣着トリ地

衣紙懐中ニ勝手ハ行居園ヲ

入ルニ炭園ハ勝手ヲコリ有之ヲ

一 火取蓋火衣香炉指付巾着

ニテモ

一 乱籠ノ正面ヲ指テ早ノ巾着

ニテモノ巾着ノニテモ

一 火取香炉蓋トモニ別 正面ニテ向ニテ

右ノ方ニ至

一 香炉上座ノ巾着ヨリ一ツ宛至

一 上座ノ方ノ香炉ヨリ一ツ宛至

ニツトモ至ム

一 火衣香炉ノ巾着ノ際ニ至

火衣着ニテ蓋ヲ至

一火ノ大キカシ見テ上座ノ香炉ヨリ

灰穴ヲ約ケニツトモ淋テ

一上座ノ香炉ヨリ火ヲイケルニツ

トモニ淋

一火ノ香炉ノ蓋ヲ手ニテイタテ

火着ツ網蓋ヨリサシ込下座ノ

方(也)也

一香箱立立リ右ノ方ニ也

一火筋 灰押 羽帚

紐香炉ノ方火筋ヲ釜中ニ灰押

香箱立ノ方ニ羽帚ヲ釜中ニ立

シテ礼籠ノ内ニ入

一下座ノ方ノ香炉ヲ向(也)也

一上座ノ方ノ香炉ヨリ 灰ツカキヨケ

火筋ヲ下座ノ釜時火筋を本持テ

火意ヲアケ又火筋ヲ下座ノ釜

一上座ノ香炉ヲ先(也)也
コト火意アケルニ及伴天徳氣時ヨモリテ火キニモ知
火意アケル 火意ナリ

一上座ノ方ノ香炉ヲ灰ツカキ上テ

初コトク火意ヲ約ケ向(也)也

一上座ノ方ノ香炉ヲ一過灰ツ押

羽幕ヲ取灰押ノハキ 灰押ト羽幕ヲ
拵替香炉ノ縁ヲハキ 香炉ノ内ヲ通シ
ナカラハキ 押クウラニ灰ヲカキハクニモテ灰

一又右ノ上ヲ灰押ニテ也

一右ノ香炉ヲ先ニ出

一下座ノ前ノ香炉右ノ縁ニ灰ヲ押ス

一右ノ香炉向ニ出

一上座ノ前ノ香炉ニ灰ヲ押シ付テ火

室ヲ向ニ出

一下座ノ前ノ香炉ニ灰ヲ右ノ縁ニ

一上座ノ前ノ香炉ニ灰ヲ上ラ(右ノ

ニテ)香炉ヲ上座ニ火カケシテ見テト

座ノ前ノ香炉ヨリ礼拝ニ香ヲ宛入

一香匙立ラ也

一火箱ヨリ順ニ立テ座ノ前ニ香匙

立ッ入ル

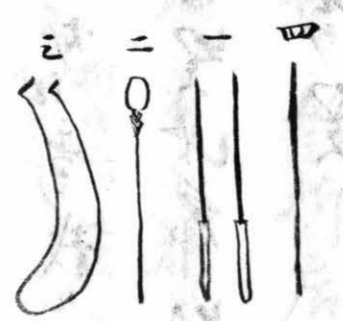
一執業札名簿ヲ見合簿テ

一地お紙ヲ出シ前ニ置カシニシヨリ

礼拝ノ如シ也

一上座ノ前ノ香炉ヨリ一ノ宛也

一 銀蓋ヲ包シ左手ニ持右ノ手ニテ
 柁ヲ柁ノ向ヘ面ヲ
 一 志燈好ク包シ香色ヲ包シニツノ香
 柁ノ前ニ志燈好ク乱紙ヲ入
 一 香色ヲ包シ香色ヲ一ツ宛向ニ包
 一 三ニト試ラニ包
 一 本香色ヲ左手ニ包交ニ合ニテ
 右ノ手ニテ地衣紙ヲ包ニ包
 中ニ包
 一 香箱立ヲ包シ火箱ニ銀紙



一 香箱立ヲ包シ火箱ニ銀紙

一 香箱立ヲ包シ火箱ニ銀紙
 一 折居ヲ包シ地衣紙ノ上ニ包ニ包
 一 銀紙好ク包シ左手ニ包蓋ヲ香銀
 紙好ク包シ銀紙好ク試香色ヨリ噴
 一 包銀紙好ク包シ包ニ包入
 一 上蓋ニ包ニ接授イメニ

一試香の銀葉の上座の香炉に蓋
火合つて

一ヒラ香共存ニテ 香色ヲ云々
ノルナリ上座へ出シ下へ

一ノ香色ヲ云々ノ處へ

但一ノ香之人目へ

好香の載ル一二三日

一本香の世帯の香上座へ

一折居の

一香の中座の

一香の香色ヲ云々指ス

一ノ香の折居の

一徳残り有る折居の銀葉ノ

白ヨロシ 折居ニツモリテ北ヲ打たノセナカラシ
行ナリ

一香の香炉の

自分ノ折居へ入ル

一折居の初ノ飾り

迄カカリル折居の

五ツ宛二行ニ

一右香の折居未ニテ右同

一九〇〇年ノ多岐嶺ノ時是又
銀箔ノ音香炉ヲ地家紙ノ上座
前ニ至終リノ香炉嶺ノ時是又
自布少ク札ヲお好居カサキ至
一銀箔ヲ取

一香炉ヲ中座ノ前ヨリ礼器ノ入
ニツトモ入ル

一折居五ヨリ一ツ上ニ成リル振取
カサキテ執筆ノ也ス

一常ツ又キカニルトトナカラ
執筆ノ

前指

一焼カラ入ラシ蓋ヲナリ前ニ至銀器
ノ本器一ノ銀箔ノ音焼カラハタキ
本座ニ至試ノ香ヲハタキ是又一ノ
本器ノ銀箔ノ音香ヲナリニ之ノ本
香ナラ追焼カラハタキ是又一ノ
本器上ニ至香ノ残カサキテ柱カラ入
信銀箔ノ音香ニ蓋ヲナリ右手ニテ
銀箔ノ音残カサキ入礼器
納

一 香箱五斗火箱ヨリ返して五

札箱に入ル

一 銀糸墨札箱に入

一 試写色札箱に入

一 地衣紙懐中入

一 香銘ヲ 執筆紙に書ス

一 札箱ノ内ニ 向香炉ニツトモ

前ニ 釜火取香炉ヲ 書ニ書ツテ

一 火ヲ 火取香炉ニツテ

一 二組ニテ 終リトキハ 灰ヲナラシ

筆後又一組有トキハ 灰ヲカキ

アケ登ルナリ

執筆紙箱

一 巾座ニツテ 座始メ 水メ 香木

火取ヲ 猪毛一拵立ル時 執筆紙料

紙ト 硯ヲ 添テ 座ニツキ 紙一枚

前ニ 墨ヲ 摺十行香之記ト 認メ

夫ヨリ 札箱ヲ 添リ 札銘ヲ 書テ

當座ニツテ 足斗ニ 墨ニ 書テ 札銘

人好漢ニツテ 子テ 名宗ヲ 札銘ト

十種香聞候

香本ヨリ試香炉如ル次第
拵付ノ自ニ各頂キ付テ次第
節ヲ向フメ色スニ流コト
試一二ニト相辨ト知多ト
知ル本香ナリ本香十名色
試ノ内ニモ一トコタテ香本ヨリ
賢客モ流コト曰ク執筆ヨリ
モ香本(色)ストキモ一トコタテ(色)
ナリ一三モワリ知多モ曰ク本

香ノ二番目ヨリハコトハラズ
色モ好

○本香色ルトキ折居色ル名ニ試
リセヒ合テ一ノ香トラモ(ハ一ノ香
ニトラモ(ハ二ノ香ニトラモ(ハ三ノ香
入レ試セザル香トラモ(ハ客ノ香ヲ入
○香始ル時合上客ナリ手水ニテ互
香本ヨリ拵付有テ席(湖)坐ス
貴客ノ席ハ見合セナリ
○香終テ香本(拵)付ル

宇治山香第二

一香五種 二三四五番 二切ツ、四切
 ツ五色ハ試ニ色ニ切ツ、五色ハ本香
 ニ色 以上十色ツ 外色ニ入也(ニ
 一試香色ニ在撰法師ノ言一香ツ五
 切ツテ一ツ裁居ハ二ツ部ノタツ
 二ツ志ノテ一ツ四ツ在ツ、主ハ五
 人ハ以テ之如此色ノ上ニ有テ之
 十種多ノ試ノ通リ 銀朱其ノ
 サキニ五色ナラハ也

一本香色五ノ内ツ交ニ合ニ一色ヲ地
 紙ノ上ニ墨張リ 四色ハ礼節ノ入
 並本香ハ一色タツニ試ニノ内一
 斗ハル容ニ試ノ子種ノ内トクト是
 一ノ香トシモハ記紙ニわツ居ハト
 一書ヲ二トラモハ部ノたツニト有
 二四五トモ比通五ノ内ツ書ヲ
 一記紙モノユ一折居ハ飾又ナリ
 一香モ
 一外サ又ナリ
 一本香タキハテ又色ニツ 一モトノ座

ニシク

一 筆硯ツ 色スソノ上ニ 記紙ヲ 記紙指

ニサシテ 色ス上 色ヨリ 色トツトトリ

テ 色ス 硯ニ下ノヨリトツテ 色ス

一 記紙ノ 色ツ折メ 色ワノ 色ノ人ハ

色ノ上ニ 筆ノ 色ヲ 書ナル上ニ 色

色ノ 書ヲ 色スニ ソレヲ 執筆 色ニテ

記録ノ 色スナリ

一 筆ノ 色ツ 書ヲ 色ニ 本 色 色

色トトリ 色カリシ 色トシテ 見ニナレハ

わノ 色ハ 色ナレハ 色ノ 色ニ 色ノ

一 色ニ 色ヲ ソレヲ 色合セテ 色ツカク

色ナリ 色ノ 色ハ 五種ナリ

色外 十種 色ノ 通リ

字法ニ 色ノ 記録ノ 色

色ノ 色ノ 色ノ 色ナリ

わが名は ねらる
高田の 西面
志保の 茨屋
高田の 赤梅槽
志保の 義代

宇治山番記

わがいはい

高田 けりるる

高張 志のうす

勝富 人のいふ

正名 ねのふん

正就 けりるる

正就

競香 第三

一香曰種一二之容各試アリ十種考

此の用エ一柱ニラキノ香ナリ

一香曰之種ハ口切ワウ考ハ其試

ニ色々令テ口種ナリ

一之種ノ口切ノ一切ヲ試メ色々入珠

ニ切ハ本考色々一切ヲ入ル試ニ色

本考十二色令十五色ナリ

一盤アリ執筆ノ上ノ人盤ラツカフ

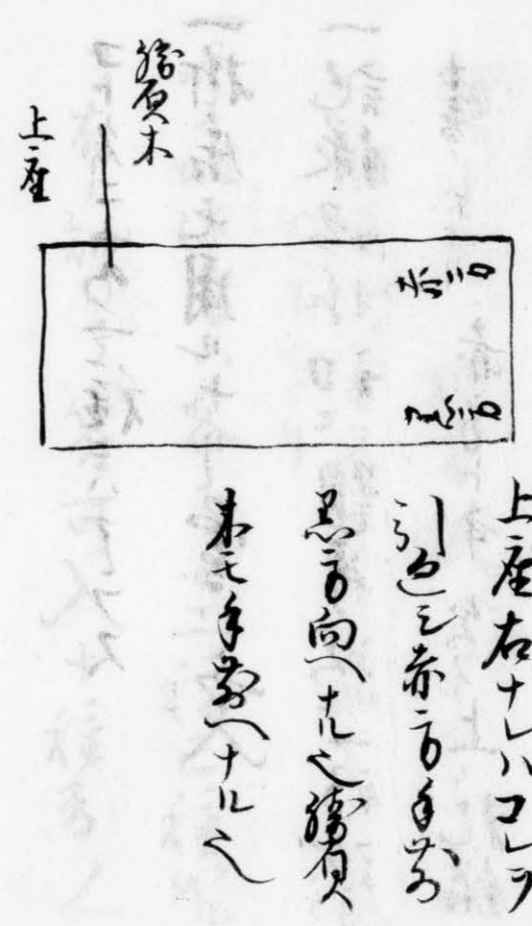
ツカヒテ酒と書を

一連流十人ノ時ハ赤ヨ思ハ左右ニ
 合テ五人ツ一人有時ハ更ツ分
 一書本姓也ハ試ニ種一二ニナリ
 タキ也ニ終ラ本名色^{十二}能交也
 イツレニテモ二色張ニ十色ツタキ
 其志^志折ハ^ハストキニ色タキ
 張リ十色^ラ地家紙^{一カナル}
紐イツレノ名ヌケタルカヲ知レウニ色
 也ル一モアリ
 一少頃^少ハ容者モ二種ニ種也
 一有ト知リテ等可入十種者ノ

コトクニオハ一種ニハアラス
 一折居モ用ルナリ嘗ハ入
 一記録認振^記題号^記一^行除テ
本名^ハナリ 赤方トキ次ノ上ニ札銘
 名宗常ノコトモ思方トキ札銘名
 宗同^行一^姓開キナレハ一^姓ク^也者
 シヒラキロノ一^行モ^身者^ラ也本
 者見合テアタリ名^ラ主^紋合
 中^一ニ^一ニ^一ウ^分ラ^シテ^アタ^ラス^ハ向
 關^クア^タリ^{タル}斗^ラ書^ル也^也也

何程思ふ何程トロリ(多ク)坐タル
 一膳ト云ナル之田根ナレハ枯ガリ
 一膳必座 執業上座ノ役ナリ

勝負本八人以上ハ二十間ニ建テ
 以下ハ十五間ニ建馬ハ容ノ上座
 首ノ向



容ノキハ二間容ノヒトリキハ二
 間常ノ考ハ一間常ノヒトリキハ
 二間ナリ 四間隔ツトラレタル方ニ
 ヲリトリス之先ノ馬ニ遊キトス
 又衆ナリ猪負木ヲ早ク蹴タルカ
 踏ク一歩ニハリ持シモウハハ
 蹴テモ勝負ナレ外ニ口信

競考記録之書

六歳キハツ全トカクニ
 春ノ考終ノ記ナリ

五種上七別ノ香ナリ

小鳥香記録之部

夏ノ香銀ノ流ナリ

一 五ノ香
二 三ノ香
三 四ノ香
四 百歳枝

小鳥香之記

不ノ香ニハ 三二二五

香 不ノ香ナリ

同 三ノ香ナリ

同 四ノ香ナリ

同 五ノ香ナリ

同 六ノ香ナリ

如香

誰

名所書 第五

一香曰種一二之試アリ容試ヤ子種
ニ香同之但一類トラキ之等々用

一遊アリ、梅木五本、紅葉木五本
人好ニシタカヒ一人ニを不ウ用工

一香組ハ十種有ク少シモカハルナシ
一香本煙也ニ試本香凡十種有ク

同クテ一煙ヒラキナリ

一連流十人或ハ八人又ハ六人ニテ
トカク重ニ定ルナリ 花月競ニ同シ

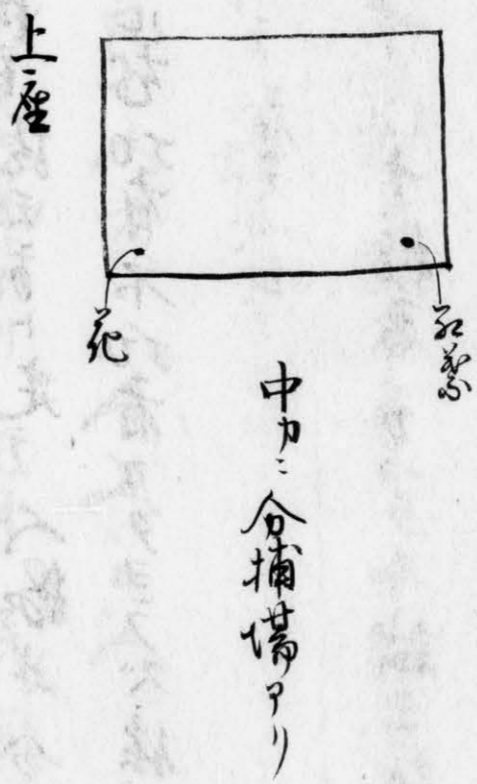
若野曰 就田ヨト定テ人好半合ニ
ワカル尤有 不巧者カタヨラズ能ク
配リテ座スベシ

一客少流十種有クカハラズ試ニ種
終テ後本香一煙キ、芽ウ入レ一煙ヒラ
キナレハ本香記録ニ込メ芽ウ出ニ致シ
合ニ本香ニカシガハ合ニアタリテ執筆
ヨリ遊遊人ハコメフルナリ

一記録遊遊人好競香ニ同シ若野曰
ヲイットテモ初ニカリ 就田ニハ後トス

鏡ノコトクニ首所ニ何處迄回シ
 何處トカリ(何處)勝トシルナリ
 一盤也此執筆ノ上座ノ段也

死ラ去申ニ錯リ至盤ノ中ニ上座
 向テ至人故此死ラ建上座ノ死
 ナリト云ハシ



客ノキハ二間客ノヒトリキハ二間
 常ノ者ノキハ一間常ノヒトリキハ
 二間ナリ札ヲ死ノ下ニシク
 初キハ去ノトキハ死ラ倒スナリ其
 後キハテモトノ宛ニ立ナリ左ニ
 合捕場ノ前ニ向ヒ一ニオアタリ一ニオア
 タラサルニハ一間ナリ次同ヤレハ
 アタラサル者又キフニ負アリ
 一左名合ナリ場ニ向ヒ一ニオアタラサル
 一ハ一間ナリキモ次双ニオトモニアタレハ

あるトモス、ムスキフセズ

一二〇分ナリ場ノ前(向ヒ)一〇分ナリ
場ヨリ二之間モ手前ニアラハ橋
負ナシ右橋負ハ左右合捕場
向ル付ナリ

右所番記録之番

熱キ、ナトカクナ程多ク同シ
春ノ雪終録ナリ、冬ニテ
馬舎ノ記録ヲ用ユ

右所番之記

昭	遅様	白着	杜若	正統	黄菊	猪苗	縁竹	寒梅
ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ	ニ
一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四	四	四
五	五	五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六	六	六
七	七	七	七	七	七	七	七	七
八	八	八	八	八	八	八	八	八

新田ヨ晴

出馬
定向

小竹香 第六

一香或ハ三種或ハ四種ニ七五種ニモナル
 数定ラズ其時出多ノ存者ニテキハム
 スニレトイハハ三種又ハナテシフトイハ
 四種ヲミナシフナハカニノ段ナラハ五
 種アリ第ノ名ニテ定ル假名文字
 ニテ一字ヲ香一種トスル四香ニヨリテ
多シクモ斗
 一試アリ等不用 記紙ニシルス
 一スニキトイハハ二同香ナリ試ス
 一色キ一色ノ二色ノ又ハスツ試メ

一色出シキハウ香ニメ試出サヌイモ
 アリ者ハ二種ナリ種コレニ可誰
 一香本十種多ノコトニ折居入嘗ハ
 用ルニ試終リ本香色儘ニセ一
 種ハ、短久速荒等流リ試ニシ
 モヒ合セテ抑ニ種別ノ香後ニ種
 同香トシモハハ合リテト記紙ニ認
 記紙認紙ナド字法山ノコトニ抑ニ
 種同香後ニ種別多トシモハハ
 ヤト認ニヤト認ニヤト認ニ在

トカリ試合テカリノ面時ニニテ
キヲ突ヤリコノホヨシ

小字者記録之部

一ノ記録テハ一二回考ヤリ
ニ流ハイラストト回考ス
々 考終ヲ終ヤリ

モ 活字

死 糸代ノ友

小字者之記

名系 一 一 二
二 一 一

同 同 同 同
ニ 一 一 二
一 一 二 一
一 一 一 一
叶 一 叶 一

出考
誰

矢野香 第七

一香田種 一二三各 イツレモ試アリ一柱
一葉キナリ十二色ノ本香ニオタキ出
ナリ符ヲ用ユ盤一面矢十本^{担一}
一本ツキ 銀^{サハ}十金ノ魔ナリ符
入ヨリ

一香紐 一二三ウトモ田切ワ、四
内一切ワ試、色張テ之切ワハ
本香ニ包ム一ニ色ニニ色ニニ色
ウニ色合十二色ナリ

一香本試田種知シ終ラハ本香十
二色ヨクク、交テテ、江カニタキ
四スコトハ十種多ノコトシ
一香本試、合テ符ヲ入ル、一十種
香ノコトシ、ハ香ハ符十二枚トモニ
入用ナリ

一記録書一柱^葉キユ(口ノ一)
本香ヲミルシ、サ多アタリタルナリ
一二三ワ、ミルスナリ 從記録(カ)
末ニ事トムニ考<sup>礼ヲサキ(ヒラキアタリヲウ
記録ニおレナリ)</sup>

一 邊造 紙 執筆 上座ノ人 役ナリ

矢ハ木座 向テラリシ 矢ナキヤ

亦ハイタサ又シ 矢ヲ振レテ至

一 順スミテナリ 始ヨリハ 礼ニシ

○ 銀ノ座 入ト 銀ノ 魔ヲ 矢ノ上ニ

サス又 金ノ座 入ト 金ノ 魔ヲ

カユルナリ

○ 神キ、ナキモ又キフセハセス

○ ヒトリキ、ハ 四角形 帯ノハ 一層ニ

容者ト 合ツナシ

○ 乃 残 十二トモキ、アタリタルトモ 紙

業ツノ人ノヤニ 書ノ字ヲカク

ナノカハリナリ

矢好書記録之書

冬ノ書 紙ノ 紙ナリ

一 考の考
二 考の考
三 考の考
四 考の考
五 考の考

矢数番之記

名系	一	二	三	四	五	六	七
宝梅	一	二	三	四	五	六	七
寒菊	一	二	三	四	五	六	七
菖蒲	一	二	三	四	五	六	七
月松枝	一	二	三	四	五	六	七
月初桜	一	二	三	四	五	六	七
月系柳	一	二	三	四	五	六	七
水葵	一	二	三	四	五	六	七

知考
誰

源氏番第八

一考五種 一二三四五ナリ 試ナレテナリ

記紙ヲ用エ外ニ考ノ番一冊ナリ

一考紙石ノ五種ヲ五切ツルニ合テ十

五色ヲ外色ニ入ラシク 但ラセテ切テ入

一考本邦十五色ヲヒトツテ紙ヲ交シテ肉

五色ヲ取テ 地紙ニシテ 五色ヲ志

ウツシ入ルル紙名ニ並志登ルヨリ考也

地紙紙ニシテモヨシ

一折居ハ不入考ハ用エ小色ヲ考サス

一イッレニテモ試考ノナキ時ハ銀紙カ巻

ツカシサキ(ヨセ館ルナリ)

一因次五種少終テ終リ思ふス(ニ)

先一書二番ノ音同ニクテ三四

音別々ノ音トサタル時ハ 川中

アタル空蟬ナリ又一番ニ番ト

同多ニテ二番ト四番別ノ同音

ハ五番目ニ一程又別多ト其時ハ

而^レけ^レ音^ニア^リタル花器里ナリ^レ録

本^ニテ^レ見^ル合^ハル^ル音^ハ源氏

物語ノ巻ノ名^ハク^ハ五十日^ハ恒

ノ巻^ハ改^メ巻^ト軸^ヲ除^キ五十^ニアリ^有ル^ニ

心得^ハ定^メタル^時音^ノ音^ハツ^ヒラ^キ

能^ク見^ル合^ハ記^紙ニ^テ少^ク音^ノ音^ハカ^キ

中^ニ其^ノ巻^ノ名^ヲ書^キナリ

一執筆^ノ記録^スルト^キ六^テ音^ナリ^音依

五種^ナリ^録ハ^レ記録^ニテ^ハ考

一^冊本^ハ音^現ノ^音ハ^レ記^紙取^ル音^ハレ

源氏音記録ノ音

一音^ハ音^ノ終^ル録^ナリ

一 ありやま
二 ありやま
三 ありやま
四 ありやま
五 ありやま

源氏香之記

師 香らるる香 二二二二四

香家 三三三三

同 而 須戸

同 而 白鳥

同 而 白鳥

同 而 花散星

五

源氏香之記

花月香 第九

一香六種 花ノ一花ノ二花ノ三月ノ一

月ノ二月ノ三 何レモ試アリ十種香

花ノ月六枚ツ用ユ花十二枚用

花ノ香タルニ枚一二三付ノ直有之

月ノ香タルニ枚アリ以六枚月花

半タルニ枚香ニ用ルタメナリ 連中

ハ常ノ通れ花若トモ色ス連中

花ノ六枚撰也用ルナリ

一香經石六種ノ香二切ツル也一四

試六色試色ノ上ニ花ノ一花ノ二花ニ
 トカリ月ノ試色ノ上ニ右ニ同ニ以上
 六色本多ハ花ニニニニ色月ニニニ
 ニ色以上六色ノ コノ六色ハ内ニ花ニ花ニ
 月ニ月ニ月ニトカリニ有
 試本多今十二色 ニナリ
 一香本花ノ試ヨリニニニト花出ニ又
 月ノ試ニニニト花出スオモ七半令
 花ニ月ノ今ナリ 試六色海テ
 本多花キ契尤本多色ハ能ク交合
 色テ地味淡ニツリ色ハ常ニサス

一折居契

一試本花ノ試ノ法オツテ
 是テテオツ入ニ

一試本花ノ試ノ法オツテ
 キ、ナカハ名ハサホトニナケレハ花ノ香ツ
 月トキ、ナカテハアミ、クハメイニ星ヲ
 月ヨリ人右同門

花月香記録之書

多香録ノ録ニ

十柱香 第十

一香印種一二三客イウレモ試ヤシヨウテ
ニ試ト云十柱ト一徳を試ハ記録
ニ書ニ及

一香組一三切ニ三切ニ三切客一
合テ十色ナリ

一香本カハル一ナシ試色ナキユ一組

基向フ一ヨセ錯リ分ル

十柱ニカキラス試
色ナキ時ハ組が基
向フヨセ錯ナリ

折后用ユ當モ入ル御ヨリ出多ト云

一歩取御メ下是取符ヲ入ルニ歩目

別香トラセハ二ト入ル一二回香トラセハ

一ト入一二ニ別香トキテハ四歩目又

別香ナレハウト入ル親業ムカシ本香

客御ニ三ノ香出テモキハハハリ客御ハ

下入ルナリ御香ニノ香ナレハ略次

ニノ香ニ符ハト入レルナリ竹ニ准ス

ソレユ一二ニノ内ウニメ一枚入ウノ札

ニ枚入レルナリ

十柱香記録ノ旨

香ノ香印ノ法ナリ

十柱番之記

ウ いくま

山栂 ミミニウー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 五

玉柳 一ニニウー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 八

着竹 一ニニウー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 五

唐栂 一ニニウー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 八

丹楓 一ニニウー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 七

水仙 一ニニウー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 八

老松 一ニニウー 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 八

申書の日

申書

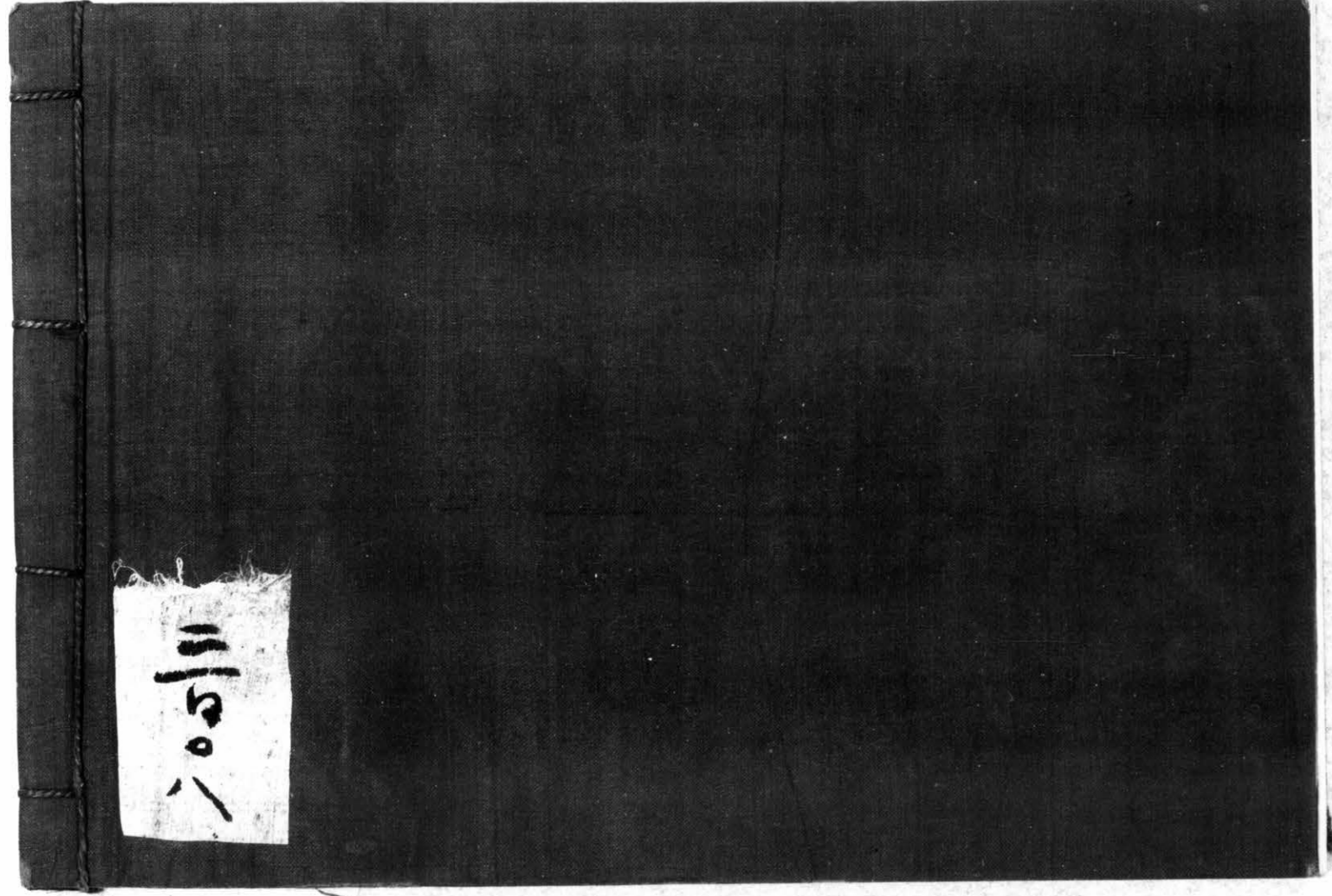


Handwritten notes in cursive script, including the characters '山栂', '玉柳', '着竹', '唐栂', '丹楓', '水仙', and '老松'.

石志聊流香道
十组之传先作
蜂谷象如相结无
一毫之善书字不
呈上也

石清園





11/50